

令和6年度若年性認知症支援基礎研修

～ ひと足先に若年性認知症になった私たちから ～

若年性認知症とは、65歳未満で発症する認知症のことをいいます。若くして発症するため、当事者が家庭や社会の中で重要な役割を担っていることが少なくありません。生活課題も高齢で発症する場合に比べると非常に多岐に渡ります。

本研修は若年性認知症の基礎的な知識を学んだうえで、若年性認知症当事者の思いを知り、支援について考える研修です。今回は、昨年度発行した冊子「あなたに伝えたいこと～ひと足先に若年性認知症になった私たちから～」※と一緒に作った編集会メンバーの皆さま(若年性認知症のご本人・ご家族)をお招きして、生の声をお聴きすると同時に、メンバーの吉田哲久さん・富代さんご夫妻より、診断後から今までの出来事を振り返りながら、吉田さんに関わる支援者がどのような役割を持ち、どんな関わりをしているのか、また吉田さんご夫妻の思いに触れることで、若年性認知症の相談対応や連携の具体的なイメージを持っていただくことができると考えております。皆さまのご参加をお待ちしております。

※「あなたに伝えたいこと～ひと足先に若年性認知症になった私たちから～」とは？



「若年性認知症と診断されてすぐのあなたに伝えたいこと」をテーマに、若年性認知症と診断を受けた方が「認知症とともに生きる」生活を考えていくうえでの手がかりとなり、前向きな気持ちで暮らしていただけるように…と、若年性認知症のご本人・ご家族と一緒に作成し、令和6年3月に発行した冊子です。

冊子はデジタルブックでも公開中！！
スマートフォンやパソコンでもご覧いただけます



本研修は「**京都府〔主任〕介護支援専門員〔更新〕研修 法定外の研修(3時間)**」に該当する研修です。

記

日 時 令和6年5月30日(木)14:00～17:00(13:30～ 受付開始)

場 所 京都府医師会館 2階212・213会議室
京都市中京区西ノ京東柵尾町6

対 象 者 若年性認知症の人の支援に携わる皆さま
・区役所・支所保健福祉センター健康福祉部

健康長寿推進課
障害保健福祉課
生活福祉課

- ・高齢サポート(地域包括支援センター)
 - ・京都市認知症初期集中支援チーム 事務局
 - ・介護保険事業所(居宅介護支援、通所系サービス、施設・居住系サービス 等)
 - ・介護支援専門員
 - ・京都市社会福祉協議会 及び 各区社会福祉協議会
 - ・京都市長寿すこやかセンター
 - ・障害者地域生活支援センター
 - ・障害福祉サービス事業所(相談支援事業所・就労継続支援事業所)
 - ・京都市地域リハビリテーション推進センター
 - ・京都市こころの健康増進センター
- 等

内 容

講話「若年性認知症を取りまく状況」

講 師 : 京都府医師会認知症担当理事 認知症サポート医 西村幸秀先生

座談会「あなたに伝えたいことーひと足先に若年性認知症になった私たちから皆さんへー」

登壇者 : あなたに伝えたいこと 編集会メンバー

パネルディスカッション「ひと足先に若年性認知症になった私の今までとこれから」

パネラー : 吉田哲久氏・富代氏(あなたに伝えたいこと 編集会メンバー)

増本敬子氏(伏見区認知症初期集中支援チーム 事務局チーム員)

木村葉子氏(京都府こころのケアセンター 若年性認知症支援コーディネーター)

田中まり氏(カフェほうおう 相談員)

グループディスカッション「若年性認知症の支援における『連携』について」

参加費 無料

定 員 100名

申込方法 「お申込みフォーム」に必要事項をご記入のうえ、ご送信ください。

https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=8266



申込締切日: 令和6年5月24日(金)

会場地図



【所在地】

〒604-8585 京都市中京区西ノ京東柵尾町 6

【アクセス】

JR「二条」駅

東側出口より南へすぐ

地下鉄東西線「二条」駅

JR連絡通路出口JR「二条」駅東側出口經由南へすぐ

※会場へは公共交通機関でお越し下さい。

問合せ先 京都市保健福祉局 健康長寿のまち・京都推進室 健康長寿企画課
(担当: 認知症地域支援推進員 松宮、平林)

〒604-8101 京都市中京区柳馬場通御池下る柳八幡町 65 京都朝日ビル4階
TEL 075-746-7734 / メール houkatu-care@city.kyoto.lg.jp

主 催 京都市保健福祉局 健康長寿のまち・京都推進室 健康長寿企画課